



血糖検査

何をする検査？

腕から、通常の採血検査を行います。

空腹時の値を基準とするため、食後12時間以上経過していると正確な値を知ることができます。

何を見ているの？

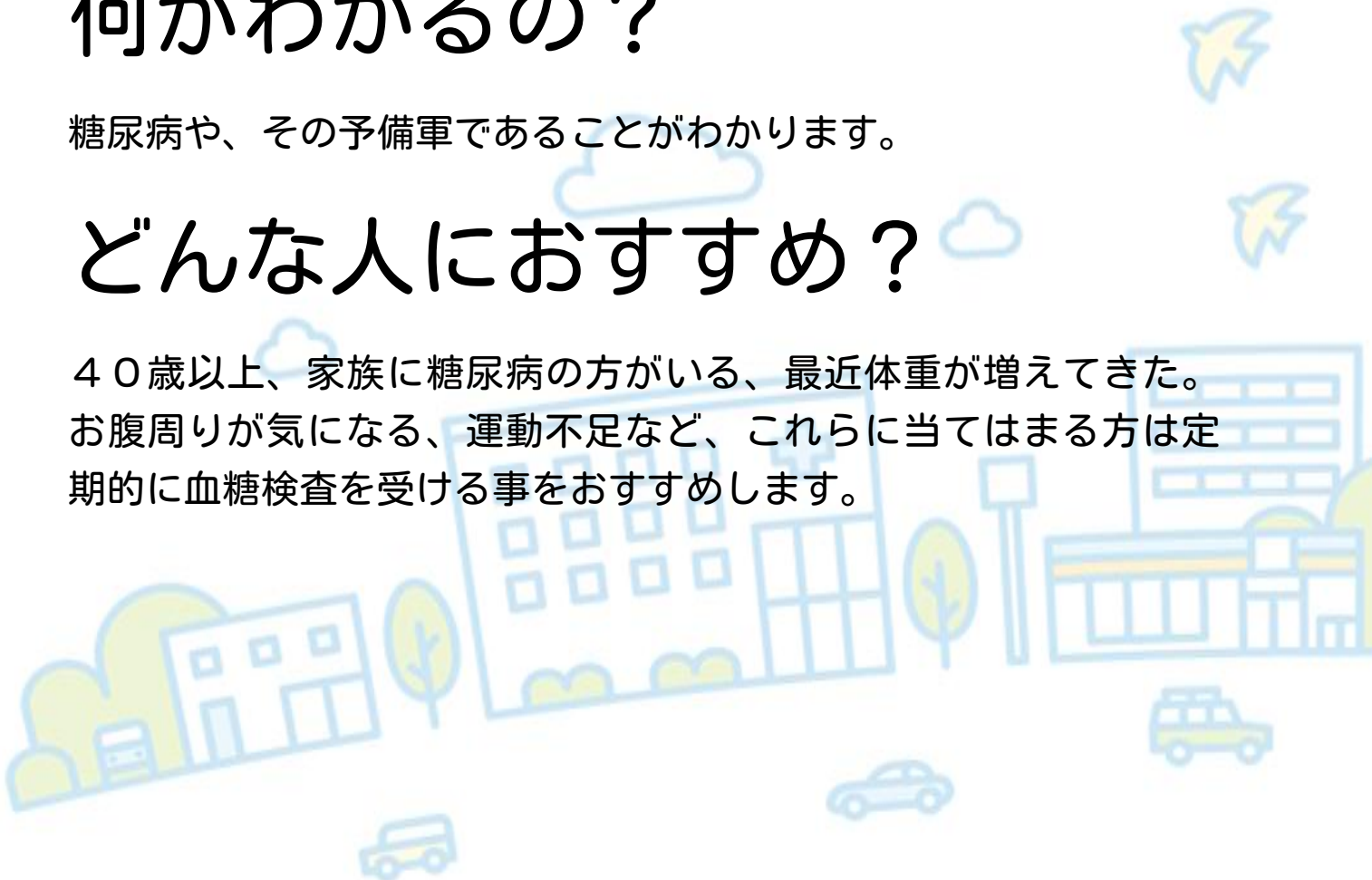
採血をした血液中に、ブドウ糖（血糖）がどれくらい含まれているかと、血糖値が過去1～2ヶ月においてどれくらいの値を示していたのかを見ています。

何がわかるの？

糖尿病や、その予備軍であることがわかります。

どんな人におすすめ？

40歳以上、家族に糖尿病の方がいる、最近体重が増えてきた。お腹周りが気になる、運動不足など、これらに当てはまる方は定期的に血糖検査を受ける事をおすすめします。



● 空腹時血糖値：GLU (mg/dl)

【70～99】
正常

【100～109】
正常(高値)

【110～125】
境界域

【125～】
糖尿病型

● HbA1c (%)

【～5.5】
正常

【5.6～6.4】
境界域

【6.5～】
糖尿病型

糖尿病は初期では自覚症状がないことが多く、長く放置していると気づかない間に進行し、糖尿病三大合併症と言われる、糖尿病性網膜症や腎不全、神経障害の合併症を引き起こします。

そのほか、心筋梗塞や脳梗塞など、体の様々な所に合併症は発生します。

糖尿病は一度発症すると完治しません。

糖尿病になる前に、プチ健診で検査を行い、改善しましょう！

検査の結果は、医学的な診断を示すわけではありません。
検査結果が気になる方は、検査結果をお持ちの上、受診
をしてください。



脂質検査

何をやる検査？

腕から、通常の採血検査を行います。

空腹時の値を基準とするため、食後12時間以上経過していると正確な値を知ることができます。

何を見ているの？

採血をした血液中のコレステロール、中性脂肪などの脂質といわれる物質の値とそれぞれのバランスを見ています。

何がわかるの？

脂質異常症があるかどうかわかります。

どんな人におすすめ？

40歳以上、家族に脂質異常症の方がいる、最近体重が増えてきている。お腹周りが気になる、運動不足、脂っぽいものが好き、お酒をよく飲むなど、これらに当てはまる方は定期的に脂質検査を受ける事をおすすめします。

● LDL (mg/dl)

【～119】
正常

【120～139】
正常(高値)

【140～】
脂質異常症

● HDL (mg/dl)

【37～70】
正常

● 中性脂肪 (mg/dl)

【28～149】
正常

【150～】
脂質異常症

コレステロールは多くても、少なくても体に悪い影響を与えます。脂質異常症は、無症状のうちに血管に『動脈硬化』を引き起こし、心筋梗塞や脳梗塞などの重大な病気に繋がる可能性があるため『サイレントキラー』とも呼ばれています。また遺伝によって発症する場合があります。プチ健診でご自身のコレステロール・中性脂肪の値を知り、食事や生活習慣の見直しや改善を行い『脂質異常症』の予防をしましょう！

検査の結果は、医学的な診断を示すわけではありません。
検査結果が気になる方は、検査結果をお持ちの上、受診
をしてください。



肝機能検査

何をする検査？

腕から、通常の採血検査を行います。

何を見ているの？

採血をした血液中に、肝臓の炎症時や飲酒等により肝臓で活性化される酵素がどれくらい含まれているかを見ています。

何がわかるの？

肝機能障害の有無や程度、疑われる病気（急性・慢性肝炎、脂肪肝、肝硬変、肝臓がん）などがわかります。

どんな人におすすめ？

飲酒を毎日する方や、お酒を飲みすぎていると感じている方、最近身体が疲れやすい、だるい、食欲不振、吐き気などある方は一度検査を受ける事をおすすめします。



● AST (IU/L)

【～30】
正常

【31～42】
正常(高値)

【43～】
注意/生活改善

● ALT (IU/L)

【～30】
正常

【31～40】
正常(高値)

【41～】
注意/生活改善

● γ -GTP (IU/L)

【～50】
正常

【51～68】
正常(高値)

【69～】
注意/生活改善

肝臓は『沈黙の臓器』と呼ばれています。症状がかなり悪化しないと不調として現れません。そうなる前に肝機能の値を調べてみましょう。また、健康診断や人間ドックで肝機能障害を指摘され、食事改善や運動等を頑張ってみたけど、数値は変化しているか？など知るためにも、プチ健診はおすすめです。

検査の結果は、医学的な診断を示すわけではありません。検査結果が気になる方は、検査結果をお持ちの上、受診をしてください。